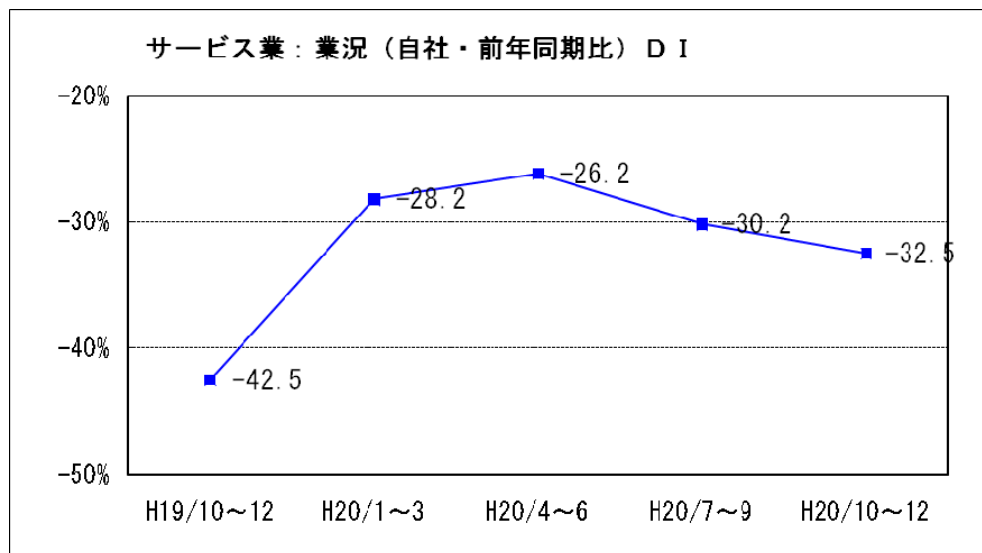


## 5. サービス業の動向

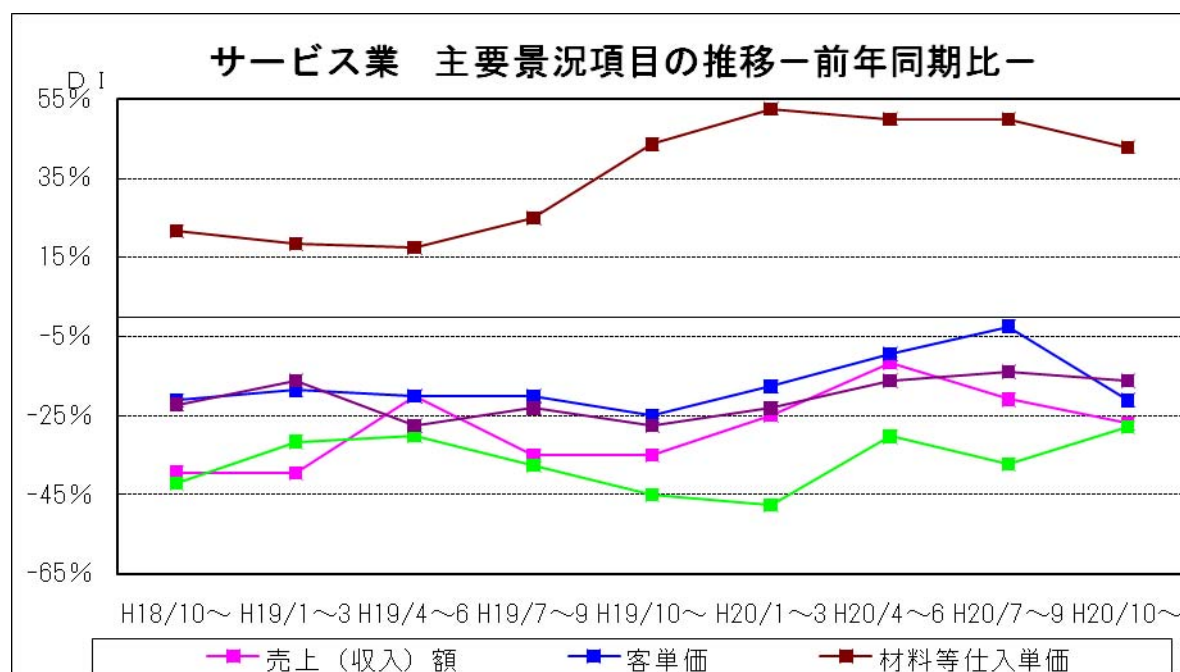
### (1) 業況概要（前年同期比）

今期の業況DI値は、マイナス32.5。前期マイナス30.2から2.3ポイント下降、やや悪化。来期見通しはマイナス34.9とやや悪化の見込み。



### サービス業の主要景況項目 DI 値の推移（前年同期比・%）

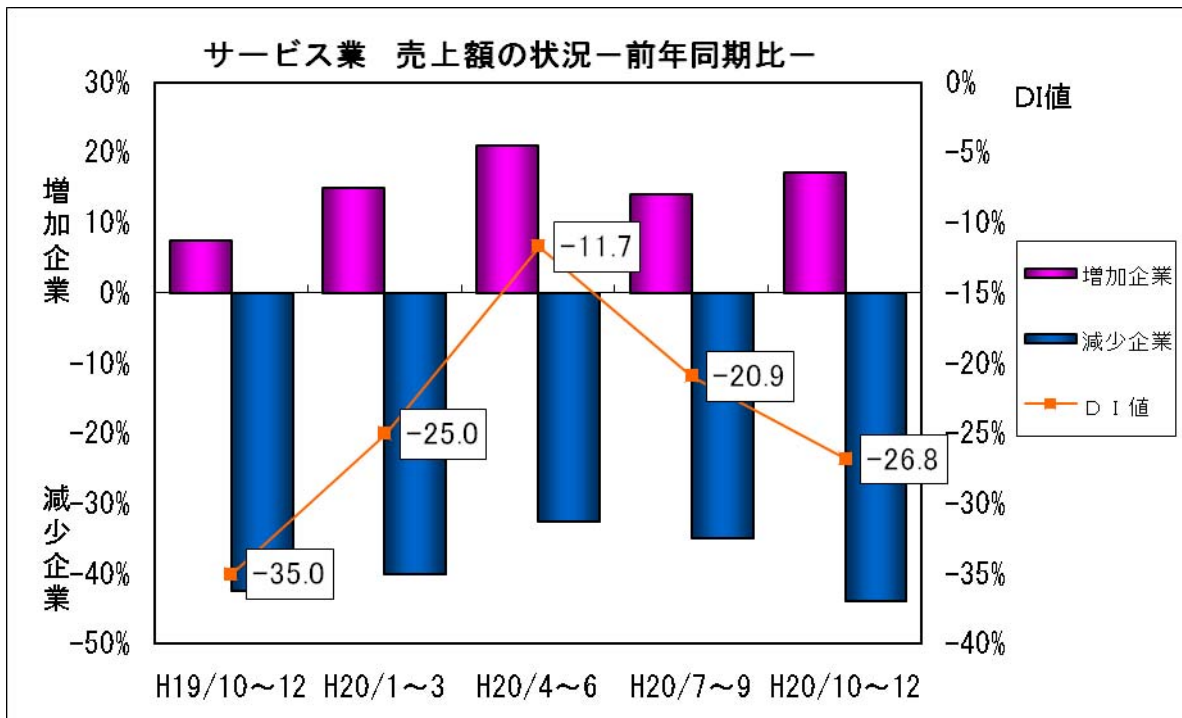
	前々期 (20年4月~6月)	前期(A) (20年7月~9月)	今期(B) (20年10月~12月)	今期と前期の差 (B) - (A)	来期 見通し
売上(収入)額	▲11.7	▲20.9	▲26.8	▲5.9	▲33.3
客単価	▲9.3	▲2.4	▲21.0	▲18.6	▲18.6
材料等仕入単価	50.0	50.0	42.9	▲7.1	32.5
採算(経常利益)	▲30.2	▲37.2	▲27.9	9.3	▲31.7
資金繰り	▲16.2	▲13.9	▲16.2	▲2.3	▲18.6



(2) 主要項目の概況

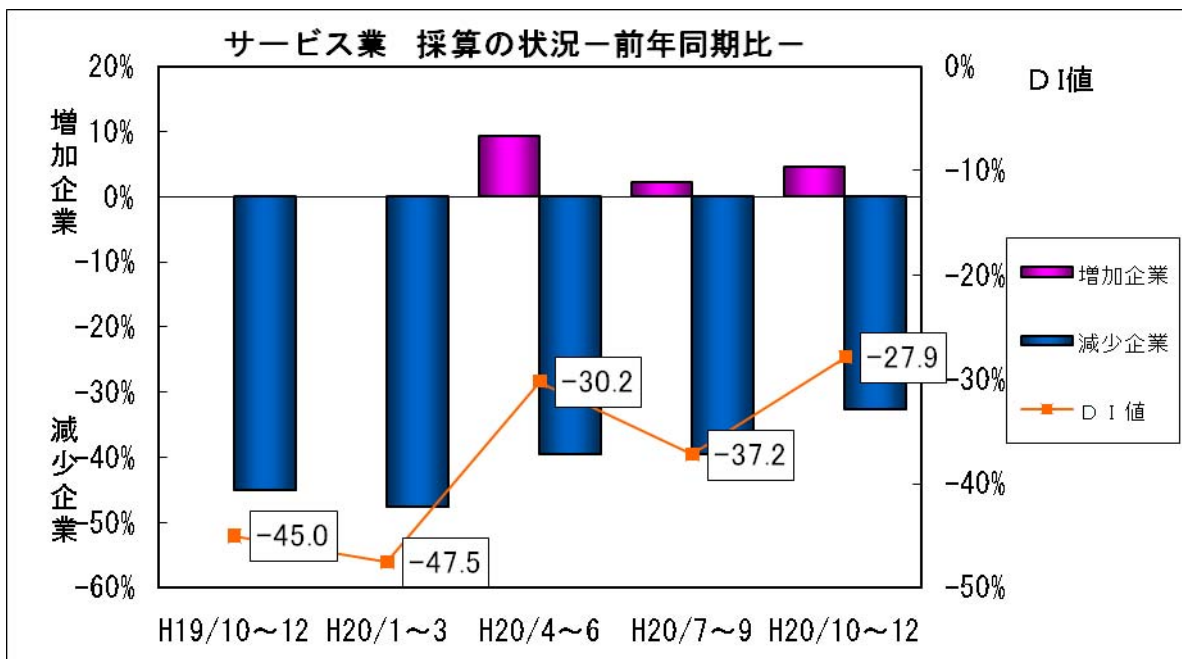
①売上（収入）額（前年同期比）

今期の売上（収入）額DI値は、マイナス26.8。前期のマイナス20.9から5.9ポイント下降、悪化。来期見通しは、マイナス33.3とさらに悪化の見込み。



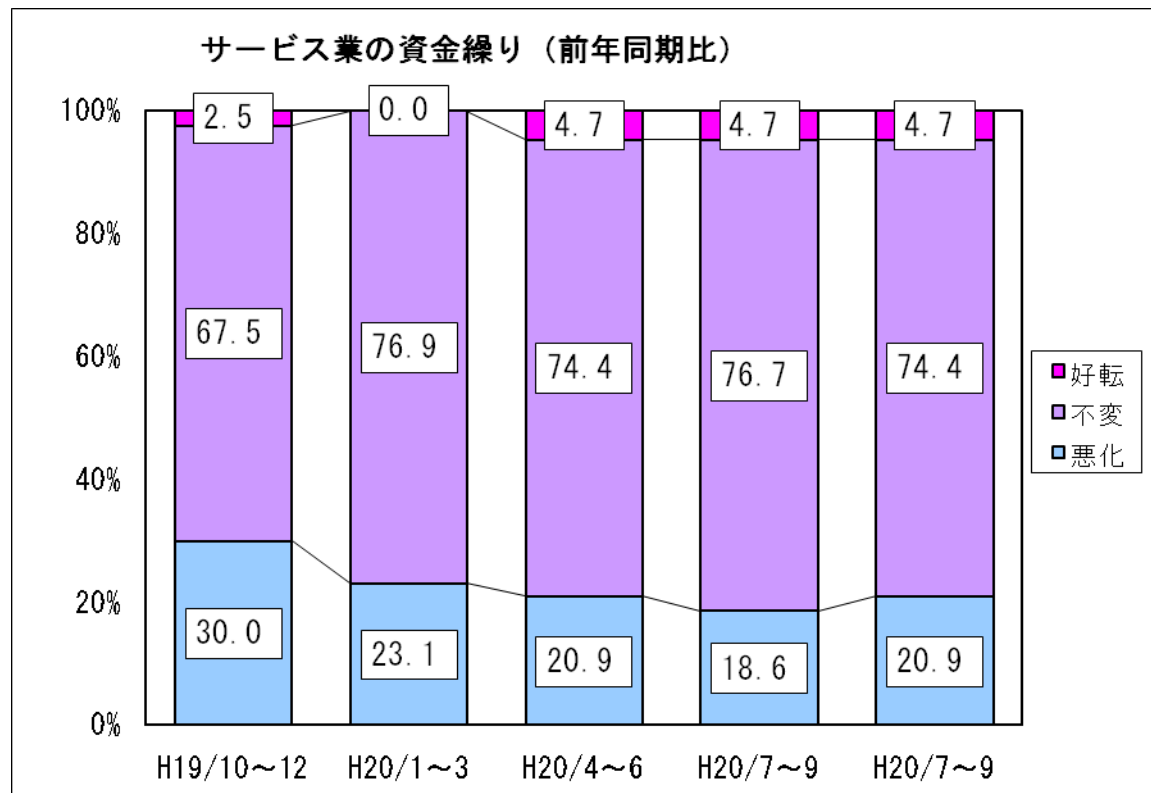
②採算（前年同期比）

今期の採算DI値は、マイナス27.9。前期のマイナス37.2から9.3ポイント上昇、回復。来期見通しは、マイナス31.7と再び小幅に悪化する見込み。



### ③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りD I値は、マイナス16.2。前期のマイナス13.9から2.3ポイント下降、やや悪化。来期見通しはマイナス18.6とさらにやや悪化の見込み。

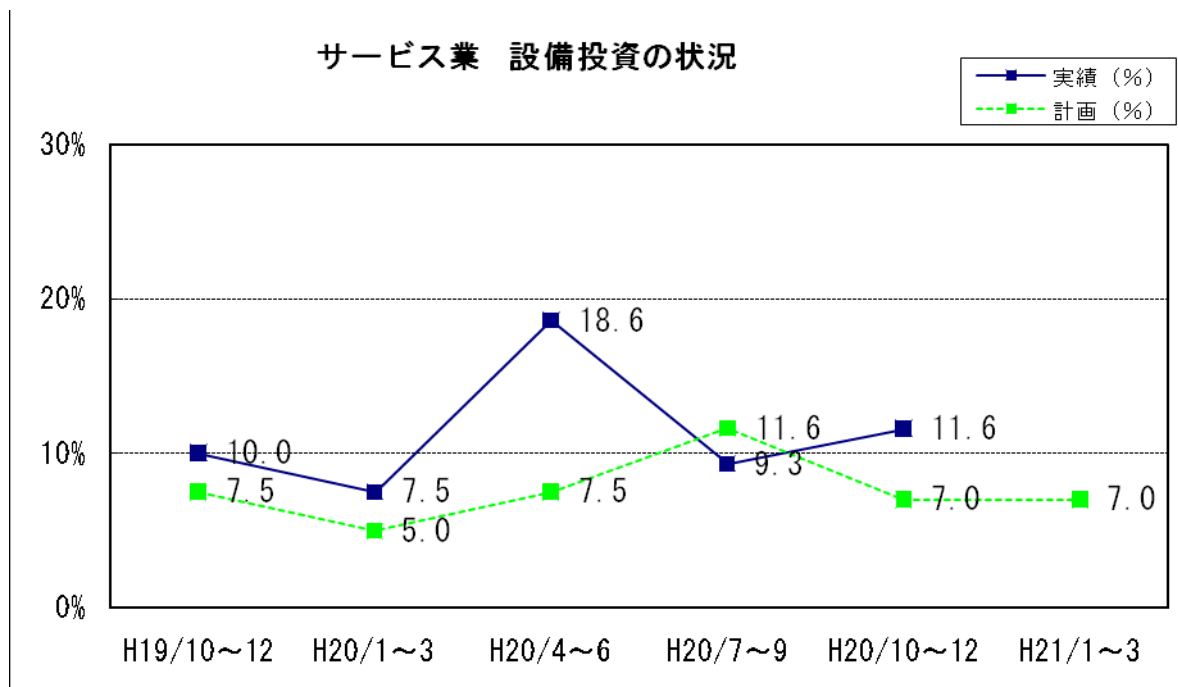


#### ④設備投資

##### 新規設備投資の状況

	あり	投資内容								なし
		土地	建物	サービス	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福利厚生施設	その他	
前期実施(実数)	4	0	1	0	1	1	1	0	0	39
(%)	9.3	0.0	25.0	0.0	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0	90.7
今期実施(実数)	5	0	1	0	2	1	1	0	0	38
(%)	11.6	0.0	20.0	0.0	40.0	20.0	20.0	0.0	0.0	88.4
来期計画(実数)	3	0	0	0	2	0	2	0	0	40
(%)	7.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	66.7	0.0	0.0	93.0

今期設備投資を実施した企業は5社(11.6%)。前期(平成20年7~9月期)の実施企業4社(9.3%)より1社増加。来期は3社(7.0%)が、車両・運搬具、OA機器への投資を計画している。



⑤経営上の問題点

今期、サービス業が経営上の問題点として一位から三位にあげる項目は、

- 「需要の停滞」 (前期 59%→今期 64%)
- 「材料等仕入単価の上昇」 (前期 54%→今期 45%)
- 「利用者ニーズの変化」 (前期 34%→今期 21%)
- 「人件費以外の経費の増加」 (前期 20%→今期 21%)

となっている。

